



元日の大護摩は18回御修行



慶長の犬捕物（一六一二年）

かぶき者の頭領・大鳥逸平太の捕縛

別格本山高幡山金剛寺 貫主 川 澄 祐 勝

江戸に幕府が開かれ、多くの大名が没落し、膨大な浪人や失業者が発生した慶長年間、それらの人達の中で異様な服装をして江戸市中を跋扈し、様々な狼藉など不逞な働きをするやからが数多く発生し、幕府はそれらの取締に苦心していた。それらのやからはかぶき者（歌舞伎者）と呼ばれていた。

八王子の代官大久保長安にその才を認められ、小者から士分に切り立てられた大鳥逸平太（逸平・一平次とも）はその乱行の故に間もなく暇を出され、江戸に出て無頼衆の仲間に加わった。

天性剛発で諸武芸にも通じていた逸平太は前記浪人衆や下級武士の奉公人等を集めてかぶき者の頭領となり、男伊達を気取って博打・辻切り・喧嘩等あらゆる乱行を働き、幕府に対抗するが如く江戸市中を荒し廻った。

それらのかぶき者は江戸市中だけでも数百人、全国的には三千人を越える程だったという。

これを見兼ねた江戸幕府はこれらならず者の一斉取締を強行し、江戸市中で三百人余りを逮捕したが、逸平太は嚴重な取締を逃れて、地域の事情に詳しい高幡辺に身を隠したとの事。

その事を感じした大久保長安の手代内藤平右衛門や、横山宿の名主川島作左衛門らは慶長十七年（一六一三）春、高幡不動尊の春の大祭に併せて相撲興行を催し、相撲好きで力自慢の逸平太をおびき出し、弁天池畔で強力の逸平太を搦めとつたと伝えられている。

この時逸平太は多勢の捕り方に囲まれても屈せず長時間に亘って頑強に抵抗したが、最後は不動金縛りの法にかかって身動きがとれなくなって捕縛され、江戸市中引き廻しの上櫓刑に処せられたと記録されている。

（以上、慶長の見聞集・武藏名勝図会・その他の古文書及当山の伝承等により要約致しました）

亀鳴けり大捕物のありし時

祐勝

この句は俳人協会自註句集統編22川澄祐勝集所載の句で平成十五年作。境内弁天池畔で歌舞伎者の頭領大鳥逸平太が不動金縛りの法にかかって捕らえられた事を踏まえた句である。

お不動さまの心——(九十五) 現代の世相から(55) 廣澤隆之

私が住持する寺は八王子の山間部にあります。以前は典型的な山里の農村といった風景で、寺や神社がその景色にうまく溶けこんでおりました。ところが数年前に寺の前景を遮るように高速道路が造られ、心とませる景色も失われてしまいました。とても残念ですが、このようなことは日本の至るところで行われており、経済至上主義の趨勢のなかで便利さと快適さを求める日本の状況では仕方ないのでしょうか。このような経済のあり方を反省すべきであるという考えを今までにいろいろな所で申しあげてきました。現在の日本の社会で生きるためには経済についてしっかり考えておかなければならないと思い、しかも仏教の信心の生活とどのように結びつけばよいのでしょうか。

さて話題が大きく変わりますが、私の寺には古くから伝わる宝物が数多くあります。それらを次の代に伝え残すことが住職の大事な仕事の一つです。そして伝来した寺宝を紹介し、そこに育まれた信心の世界も受け伝えるように檀信徒の皆さまに

申しあげています。そして最近も大きな仏像修復を行いました。江戸時代に祀られていた不動明王と愛染明王のお像の破損がひどかったので、この一对の仏像を修復し、仏像が制作されたころの色彩も厨子も復元できました。

きれいに修復した仏像を並べてみて、厨子の大きさや形、仏像のバランスなどを比較すると、明らかにこの二体の仏像が対で祀られていたことがわかります。このように不動明王と愛染明王を対で祀ることは鎌倉時代から室町時代のころに盛んになったようです。

ちなみに日蓮宗で本尊とされる法華曼荼羅、俗に「ひげまんだら」といわれるものがあります。これは日蓮聖人が神秘体験を通じて得た『法華経』の世界で、声に出すお題目の文字表現とも考えられます。この曼荼羅に不思議な文字が左右に書かれています。これは悉曇という真言宗や天台宗で学ばれるインド伝来の聖なる文字(梵字)の表記です。日蓮聖人はこの悉曇の文字を大胆に崩して周囲の漢字

と馴染に日蓮宗で本尊とされる法華曼荼羅、俗に「ひげまんだら」といわれるものがあります。これは日蓮聖人が神秘体験を通じて得た『法華経』の世界で、声に出すお題目の文字表現とも考えられます。この曼荼羅に不思議な文字が左右に書かれています。これは悉曇という真言宗や天台宗で学ばれるインド伝来の聖なる文字(梵字)の表記です。日蓮聖人はこの悉曇の文字を大胆に崩して周囲の漢字

と馴染ませているようですが、この二つの文字は明らかに不動明王と愛染明王を表します。この不動明王と愛染明王は『法華経』に説かれておらず密教特有の仏さまですが、日蓮聖人が神秘体験のうちに感得した仏として日蓮宗ではとりわけ尊崇されているようです。

この愛染明王は不動明王と同じく明王ですから激しい怒りの姿となっております。この怒りは衆生をpushさえてきてまで仏の世界へと導こうとする慈悲の表れです。そして深紅の身体をしています。これは愛欲などの欲望

の激しさを赤色で表しているのです。それゆえ男女の愛欲の交わりの象徴として愛染明王が祀られることもあります。戦前に大ヒットした「愛染かつら」も愛染明王を祀るお堂のわきにあつた桂の樹での男女の逢い引きが題名になっています。

ところで、愛染明王の身体に現れた愛欲などの欲望はまさしく代表的な煩惱なのです。いうまでもなく煩惱を断ちきることが仏教の修行の目的になります。



不動明王像 清水悟朗 作

しかし真言密教ではこの煩惱を断ちきめることはせず、その煩惱に徹底することが大事であると考えられます。何故なら欲望という最大の煩惱が悟りという目標を激しく求めるように転換すれば、その煩惱は悟りの境地そのものになると考えられたからです。真言密教では煩惱をよりよい生活へと活かすことが大事なのです。欲望も世間のために、他人

のために尽くそうとする欲求となれば断ちきる必要はありません。欲望をどのように活かすかが信心の世界で問われつづけるのです。

さて、最初の話題の現代社会の問題、とりわけ経済原理に支配される私たちの生活を反省してみましよう。

そもそも経済とは価値をもつ物資を交換したり分配したりする活動をいいます。その価値を得て蓄積する欲望は経済を突き

動かす根本要因です。太古の時代から現代まで、物々交換から貨幣経済、そして資本主義における投資・投機などの経済活動も、すべてはより豊かに生きたいという人間の欲望に支えられています。そして豊かさとは安全・快適・便利といった人類が永遠に求めつづける価値をいうはずですが、いつの間にかその実現のための資本の蓄積、個人であれば財産の保有が豊かさを表すようになりました。そして資本の蓄積、財産の保有を最大の目的とする欲望が経済を動かすようになりました。

このような経済の世界の欲望は無制限です。満ち足りることはありません。しかもこの欲望は自分を豊かにするために他人を貧しくすることにもなるのです。まさしく現代の経済が格差を生み出していることも、このような欲望にあります。経済世界の欲望を人類、いや全宇宙の「豊かさ」という最大の目的に振り向けることが愛染明王の本誓でしょう。そしてその「豊かさ」とは「自然そのもの」ということになるでしょう。

.....
● 廣澤隆之先生のプロフィール
● 大正大学名誉教授
● 浄福寺住職

日展 長谷部日出男画伯筆 絵画七十二点ご奉納

日展日本画の重鎮 長谷部日出男画伯には既に千号の大作「地の恵み」ほか八点の絵画をいただいておりますが、此の度更に七十二点の作品をご奉納いただきました。

先生には此の度も大作多数ご奉納いただきましたので、当山収蔵の先生の作品は、百号以上三十一号・五十号以上二十四号・その他二十五点計八十点となりました。



「悠」 170×220cm

先生の画業はシルクロードや印度などの風物を描いたものが多く、第三十九回日展の最高賞に輝いた「母子」(山報六十一号参照)に見られる通り、やわらかな視線で描かれた心温まる作品でございます。

この度のご奉納は慈愛に満ちた長谷部先生の素晴らしい作品を末永く後世に伝える役割を与えられたものと覚悟しております。

現在作品の整理・格納の準備中ですが、先生の作品の一部を十二月中旬以降大日堂に展示させていただきますのでご期待下さい。

長谷部日出男画伯略歴

- 昭和7年 10月4日 東京生まれ
- 30年 東京芸術大学日本画科卒業
- 43年 第3回 日春展奨励賞「群」(4回)
- 45年 第2回 日展特選
- 白寿賞「ネパールの牛」
- 59年 第16回 日展特選「蛇使い」
- 平成3年 第23回 日展・審査員(8回)
- 9年 第29回 日展会員賞「ひねもす」
- 13年 第33回 日展評議員(9回)
- 14年 第37回 日春展審査員・運営委員
- 19年 第39回 日展 文部科学大臣賞 最高賞「母子」

長谷部先生の作品収蔵の主な施設

- 山種美術館・高崎市美術館・富岡市美術館・新潟知足美術館・外務省・総理大臣官邸・新日本証券(現新光証券)・三菱東京UFJ銀行・太陽投信(株)(現新光投信(株))・高幡不動尊・増上寺・天現寺 等

当山の記念碑・文学碑(8) 土方歳三の像

平成七年 東京日野ロータリークラブ建立
左記銘文は銅像の左側にあります。



幕末新選組副長土方歳三義豊は土方義淳の第四子として日野の石田に生る 生来聡明多感にして剣の道を天然理心流近藤邦武先生に学ぶ 文久三年幕府の募集に應じて浪士組に参加將軍家茂公警護の為上洛す 京都守護職松平容保公の預りとなり改めて近藤勇を頭に新選組を結成し自らは副長として市中見廻り警護につとめ池田屋事件禁門の変等に勇名を轟かす 然し激動の時代こと志と違つて賊軍の汚名を被せられ鳥羽伏見の戦の後慶喜公に従つて海路江戸に戻り以後勝沼宇都宮会津と転戦し明治二年五月十一日函館戦争のさ中に戦死す 多摩の風土に育まれ義に生き節に殉じた歳三の三十五年の生涯は没後百数十年を経た今も男の美学として廣く語り継がれている 先に明治九年高幡山第二十九世賢雅和上は境内に近藤・土方両雄の碑を建ててその殉節を顕彰するも更に此の度東京日野ロータリークラブ会員一同 クラブ創立三十周年記念事業として弁天池畔に出陣姿の歳三像を建立してその事績を永く後世に伝えんとするものである

維持 平成七年十一月三日 高幡山金剛寺
中興第三十三世 祐勝 撰并書
発願 東京日野ロータリークラブ

高幡不動尊
フォトニュース



日野市防犯協会地域安全運動 10/15



茶筌供養 11/6



智山専修学院生来山 10/7



熊本地震救済募金を朝日新聞社へ (計400万円)



秋季大祭記念法話 廣徳院ご住職 島 秀隆先生 9/28



回廊に搬入された長谷部画伯の大作 9/26



七五三祈願 11/6



「いちむじん」のコンサート 11/12



淡交会東京第八東支部懇親茶会 11/6
当山茶道部立札席担当



勤労感謝訪問 むこうじま保育園の皆さん 11/16



立正佼成会「平和の祈り」 10/20

ご奉納御礼

左記ご奉納頂き大変有難く厚く御礼申しあげます。
(敬称をすべて省略させていただきます)

品名 長谷部日出男画伯筆

絵画七十二点ご奉納 (三頁参照)

十一月一日 たくさんの絵画をご奉納下さいました長谷部先生に御礼のご挨拶に伺いました。

その折顔料代の一部にでもと考えて些少の準備をしまいましたが、先生夫妻は頑として受取って下さいませんでした。先生のご信念にあらためて感銘致しております。

花木奉納金

寄進者芳名

(平成二十八年九月一日〜十月三十一日)

境内整備緑化資金

寄進者芳名

(平成二十八年八月一日〜十月三十一日)

- 二本 習志野市 竹内紀代 日野市 下田正彦
- 二本 立川市 金子方恵 相模原市 天野良充
- 二本 日野市 青木千恵子 佐渡市 山城やえ
- 札幌市 西村順子 彦根市 西澤政男 (3回)
- 西東京市 匿名
- 府中市 小林裕
- 府中市 近藤彰一
- 日野市 島田妙子
- 日野市 八木貞子 五休 八王子市 樋口たい子
- 八王子市 木内黎子 東松山市 樋口雅恵
- 青梅市 谷重治 小平市 一條頼子

千体地藏尊

奉安者芳名

(平成二十八年八月一日〜十月三十一日)

- 二本 日野市 安川武雄
- 千代田区 吉川謙
- 練馬区 百瀬宏和
- 府中市 萩原あさ
- 日野市 山田幸司
- 八王子市 小谷田佳久

幟旗奉納者芳名

(平成二十八年八月一日〜十月三十一日)

- 中野区 黒澤功記
- 日野市 下田孝治
- 昭島市 高幡不動ござれ市
- 八王子市 中津満壽美
- 横浜市 浅倉倫子
- 横浜市 坂野峯子

大提灯奉納者芳名

(平成二十八年十月三十一日迄)

- 小平市 芝豊
- 八王子市 樋口美香
- 八王子市 樋口早貴
- 八王子市 戸澤あや
- 八王子市 森田哲三
- 熊本県あさぎり町 尾方清貴

- 八王子市 青嶋寿夫
- 八王子市 木村茂代
- 青梅市 谷重治
- 日の出町 宮田美子
- 日の出町 宮田武夫
- 町田市 山本芳男
- 町田市 諏訪和世
- 相模原市 百瀬成芳
- 川崎市 百瀬文貴

ひがん花球根等

奉納者芳名

(平成二十八年八月一日〜十月三十一日)

- 二〇〇個 立川市 内野光子
- 一〇〇個 西東京市 山田 時子
- 一〇〇個 練馬区 二神香代子
- 六〇個 八王子市 森田 哲三
- 樋口たい子



9月23日撮影

世界糖尿病デー・ブルーライトアップ

in 高幡不動尊

十一月十二日〜十九日

主催 朝比奈クリニク
協賛 日野市医師会 高幡不動尊



武相不動尊酉年大開帳

巡拝団のご案内

平成二十九年（酉年）は十二年に一度の武相不動尊大開帳の年にあたります。武相二十八不動尊各霊場では五月一日〜二十八日まで一斉に開帳致します。

当山ではこの吉縁の年に武相不動尊巡拝団を募集致します。ご近所・ご知友お誘い合わせの上、多勢様ご参加下さいますようご案内申し上げます。

- ・巡拝日 火曜コース 五月十六日、二十三日
木曜コース 五月十八日、二十五日

（両コース共結願は五月二十八日）

※募集人員・費用等詳細は次号の山報三月号にてお知らせ致します。



山主の主な動静

- 9/1 中外日報取材・9/3 多摩菊花連・9/15 日野PC卓話・日野七福神絵巻
- 9/16 あじさい句会高幡吟行・9/22 彼岸会法要・9/24 日野市郷土資料館オープニングセレモニー・9/27 彼岸花会議・9/28 秋季大祭大般若会・10/2 醫王寺（栃木中央教区）参拝団・10/7 智山専修学院生来山・もみじ灯路実行委・10/8 多摩菊花連・10/10 勝五郎記念日イベント・10/11 地藏院（茨城第一教区）参拝団・10/15 日野警察防犯パレード・10/20 立正佼成会世界平和祈願法要・10/21 多摩八十八ヶ所結願法要・10/22 警視庁鑑識課慰霊法要・10/24 地藏院（山形村山教区）参拝団・10/26 東光院（東京南部教区）参拝団・10/27 圓明院・常秀院（安房第四教区）参拝団・10/29 日野俳連句会・10/30 満願寺（長野南部教区）参拝団・11/1 長谷部日出男画伯御礼（竹の塚）・11/6 茶筌供養・11/11 もみじ灯路実行委・11/12 世界糖尿病デーブルーライトアップ記念法話・11/19 現代俳句協会句会（選者）・11/22 光明寺（栃木中央教区）参拝団・11/22 11/23 萬灯会・もみじ灯路・11/23 花塚供養・11/28 正光寺（上総第三教区）参拝団

年末・正月・初不動・節分のご案内

◆十二月

○11日(日) フリーマーケット

○13日(火) 煤払い(午前8時)

堂塔や仏さまの一年の煤を山内僧侶達が払います。

○15日(木) お焚き上げ(午前9時)

○18日(日) ござれ市(がらくた市)

○21日(水) 月例写経会(午後1時30分 山内僧侶法話・写経)

冬至星まつり(午後5時・於不動堂)

星曼荼羅に来年の厄除・開運を祈る行事です。

祈願終了後、冬至うどんの接待があります。

○24日(土) 千体地藏尊月例法要(午後2時法要 法話 山内僧侶)

○28日(水) 納めの不動尊・歳の市

お焚き上げ(午前6時・9時)

古い護摩札・お守り・だるま等を納め、一年の無事

を感謝し、来年の安全を祈ります。

○31日(土) 大晦日・除夜の鐘供養

先着100組の方に無料で撞いていただきます。

◆一月

○元旦・2日・3日

元朝祈願大護摩修行

元旦は午前0時、2日・3日は午前6時から大護摩修行。尚2月12日までの護摩修行は特別の時間帯になっておりますのでご注意ください。

自動車の交通安全祈願

元旦は午前0時から午後7時まで、

2日・3日は午前6時から午後6時まで。

○元旦〜7日 日野七福神めぐり(朱印受付)

○8日(日) フリーマーケット

○15日(日) 厄除牛王宝印々可(於不動堂)

弘法大師の御作と伝わる秘印のお加持が受けられます。息災延命・頭痛除けの霊験が知られています。

お焚き上げ(午前6時・9時)

ござれ市(がらくた市)

日野七福神めぐりのご案内

新春恒例となりました日野七福神めぐりを左記の通り実施致しますので皆様方お誘い合わせてご参詣下さい。

尚、ご朱印につきましては『日野七福神めぐり色紙』をおすすめ致します。

記

一、実施期間 平成二十九年一月一日〜七日

一、ご朱印受付時間 午前九時〜午後四時

一、七福神色紙 一枚 三〇〇円也(各寺院にあります)

一、ご朱印料 一印 三〇〇円也

※実施期間・時間にはくれぐれもご注意ください。

○布袋尊 宗印寺(平山)

京王線平山城址公園駅より徒歩五分

○大黒天 善生寺(豊田)

京王線南平駅より徒歩十五分

○寿老尊 延命寺(川辺堀之内)

京王線南平駅より徒歩二十分

○弁財天 高幡不動尊(高幡)

京王線・多摩都市モノレール

高幡不動駅より徒歩三〜五分

○毘沙門天 安養寺(万願寺)

多摩都市モノレール万願寺駅より徒歩五分

○福祿寿 石田寺(石田)

多摩都市モノレール万願寺駅より徒歩五分

○恵比寿天 真照寺(落川)

京王線百草園駅より徒歩三分



◎ほのほうちわ授与

○厄除・交通安全のほのほうちわは元旦から節分までお頒けいたします。 一体 五〇〇円也



◎元旦護摩のお受け取り場所について

十二月三十一日までにお申込みいただきました元旦護摩はすべて元旦の一番護摩で祈願致します。お札のお渡しは午前二時頃からです。

一〜三日 客殿二階洋間

四日以降 宝輪閣地階

になりますのでご注意ください。

○21日(土) 初大師・月例写経会(午後1時30分 山内僧侶法話・写経)

○24日(火) 千体地藏尊月例法要(午後2時法要 法話 山内僧侶)

○26日(木) 文化財防火演習(午前9時)

○28日(土) 初不動大祭

法話 泉蔵院 住職 鈴木公道先生

稚児行列(おねり)(午後2時)

だるま市 関東各地のだるま屋さんの威勢の良い掛け声が

飛び交い、十万人の人出で賑わいます。

○31日(火) 豆煎り式(午前10時)

幼稚園児や参詣の方々に節分の福豆を煎ります。

◇二月

○3日(金) 節分豆撒式・だるま市

豆撒式は午前10時から5回。合計約一、〇〇〇人の年男が招福を祈り豆を撒きます。芸能人・タレント多数参加。尚、どなたでも申込みにより年男として参加できます。又節分会員になっていただき、お札、お供物を受けることもできます。

○12日(日) フリーマーケット

○15日(水) 涅槃会(午後1時・於大日堂)

お釈迦様が涅槃に入られた日。お釈迦様を追慕し仏恩に感謝する法要を行います。

法話 極楽寺 住職 伊藤 尚徳先生

演題「仏さまのいのち」

お焚き上げ(午前6時・9時)

○19日(日) ござれ市(がらくた市)

○21日(火) 月例写経会(午後1時30分 山内僧侶法話・写経)

ござれ市(がらくた市)

○24日(金) 千体地藏尊月例法要(午後2時法要 法話 山内僧侶)

○28日(火) 月例祭(ご縁日)

豆撒式年男のご案内

◇御本尊不動明王の御宝前に於て攘災招福立春大吉の大護摩供を奉修し併せて盛大な豆撒式を執り行います。年男としてご参列いただきたくご案内申し上げます。

一、日 時 二月三日(金)

第一回 午前10時 第二回 午前11時

第三回 午後一時 第四回 午後三時

第五回 午後四時

二、式 場 不動堂及び宝輪閣二階

一、冥加料 金三万円也

※裃は当山でお貸し致します。

尚 豆撒終了

後の祝宴会場

は本坊三階大

広間でございます。

ます。



節分会々員のおすすめ

◇節分当日は早朝から会員の皆様の七難即滅・七福即生の守護摩をご修行致しますので、奮ってご参加下さい。

一、会員には、特別会員(冥加料 一万円) があります。

会 員(冥加料 三千元)

一、当山事務局にて節分願主名簿にご記入し、引替証をお受け取り下さい。

一、立春大吉の護摩札と福豆、供物等をお授け致します。

(参加申込み 二月三日 午後四時まで)

◎お護摩札郵送について

お護摩札郵送を希望される方は郵送用伝票がございますので所定事項を記入の上係までお申し付け下さい。

.....

◎三ヶ日参詣駐車場について

今年も左記の方々のご厚意により、三ヶ日の駐車場が確保できましたのでご利用下さい。

※臨時駐車場提供の方々は多摩コース・東京南農協・さわやか信用金庫・食品のおた・日野市役所等の皆様でございます。尚、食品のおおたは二日まで。

.....

◎初不動大祭(二月二十八日) 幼稚児のおすすめ

お子様がみ仏に幼稚児として奉仕いたしますと身体安全・無病息災のご利益が得られると伝えられています。

○適齢は三歳〜七歳位

○冥加料 七千円

詳細は高幡山事務局まで

☎〇四二・五九一・〇三二(代)

第四十六回(十月二十八日～十一月十七日) 高幡不動尊菊まつり

青羽菊友会

山崎 徳信

上位入賞者 (敬称略)

第四十六回高幡不動尊菊まつりが、関係各位のご尽力により盛大に執り行う事が出来ました事をまずもって御礼申し上げます。

今年も記録的な猛暑となり菊作りには苦難の年でありました。九月の長雨、日照不足等により菊の成育にも影響をおよぼし、ご苦労された事と推察いたします。

日本国民の大多数に愛され親しまれているのは、春のサクラに秋のキクと言っても過言ではなく、近年秋の菊花展会場に外国人の姿も多く見られ、関心の強さがうかがえます。

十一月五日・十三日に審査が行われ、次の方々が上位入賞されましたので、ご紹介いたします。



内閣総理大臣賞 山本昌宏

○内閣総理大臣賞

盆養・太管・泉郷情熱

八王子 山本 昌宏

○文部科学大臣賞

盆養・ジャンボ補助・国華金山

八王子 和田 益男

○農林水産大臣賞

切花・新花厚物・彩胡栄華

立川 橋 勇

○厚生労働大臣賞

切花・間管・彩胡優美

東大和 田中 誠

○環境大臣賞

競技花盆養・厚走・国華万舞

国分寺 萩生田 稔

○東京都知事賞

盆養・厚盆・国華伝説

国分寺 萩生田 稔

○日野市長賞

盆養・細管・天女の名所

国分寺 萩生田 稔



文部科学大臣賞 和田益男

切花・太管・瀬戸の流溪

八王子 和田 益男

○八王子市長賞

盆養・補助厚物・国華金山

国分寺 萩生田 稔

○立川市長賞

盆養・補助厚物・国華金山

国分寺 萩生田 稔

○府中市長賞

盆養・厚走・国華幸

多摩 高斉 滋

○昭島市長賞

切花・厚走・国華由季

東大和 田中 誠

○小金井市長賞

切花・厚物・新太平の銀峰

日野 西野 正人

○小平市長賞

切花・間管・彩胡優美

東大和 若杉 むつ

○国分寺市長賞

盆養・盆栽地植・野知の松

国分寺 須崎 志郎

○東大和市長賞

切花・新花細管・彩胡清純

八王子 和田 益男

○武蔵村山市長賞

切花・厚物・国華伝説

国分寺 萩生田 稔

○多摩市長賞

盆養・間管・さがみ川

町田 黒井 信治

○町田市長賞

切花・美濃・王冠殿

東大和 田中 誠

○日野市議会議長賞

盆養・盆栽石付・北光の誠

町田 小山 暉郎

○全菊連会長賞

切花・厚走・国華の幸

東大和 田中 誠

○高幡不動尊賞

競技花盆養・間管・彩胡時雨

多摩 高斉 滋

○切花・新花管物・彩胡夢路

八王子 和田 益男

○大会会長賞

切花・細管・彩胡王者

立川 橋 勇

○切花・新花厚走・彩胡女神

東大和 若杉 むつ

○審査委員長賞

盆養・補助管物・岸ノオーロラ

八王子 和田 益男

○理事長賞

切花・細管・天女の名所

多摩 高斉 滋

○日野市商工会長賞

切花・一文字・玉光院

日野 西野圭永子

○読売新聞社賞

切花・一文字・玉光院

日野 高山 光子

○京王電鉄賞

競技花切花・間管・玉穂光林

国分寺 萩生田 稔

○コニカミノルタ賞

盆養・ダルマ管物・さがみ川

町田 榎本 幸正

○東京南農業協同組合長賞

競技花切花・厚走・彩胡古都

国分寺 峯岸 忠

○日野自動車賞

切花・キング厚・国華万舞

日野 志村 進一

○富士電機(株)賞

盆養・三色花壇・金山・越山・香菊

国分寺 峯岸 忠

○富士旅館賞

切花・太管・泉郷情熱

昭島 小川 二郎



高幡不動尊賞 高斉 滋

諸行事に参加して

(敬称略)



境内にある藤蔵の墓所

らしかったです。民族学って深いですね。

知識だけでなく、よく準備されていて、目から耳からよく分かるように工夫されていて幽冥文学のことがよく分かりました。小学校の図書室で働いていますが、松谷みよこさん等々の恐話は子供も大好きです。

立川市 七十代男性

多摩の地域で起こった霊界の話や実在の人物の体験談を国文学者である小泉八雲が取りあげた事に大変興味をもちました。冥界の話が実証されたらどうなんだろうと、いろいろ考えていました。

第八回藤蔵・勝五郎

生まれ変わり記念日

記念講演 (10/10)

文芸評論家・アンソングラント

東 雅夫先生

日野市 七十代女性
本に関する知識の深さにおどろいています。ご紹介いただいた本を、あれもこれも読みたいとワクワクしています。お話もとても面白くひきこまれて聞いていました。先生のご本も読ませていただいております。

八王子市 五十代女性
東先生の講演はとてすば



多摩八十八ヶ所第五十一番札所 即清寺 増澤正見先生



お大師様へ御礼参り (多摩八十八ヶ所結願)

多摩八十八ヶ所結願 (10/21・10/23)

八王子市 川幡 俊一

合掌、多摩八十八ヶ所巡拝

皆様のお陰様で十二回巡拝する事ができました。これも高幡不動尊貫主、事務局、先達、各寺院方、同行された皆様のお陰様で十二回巡拝が出来たことを感謝すると共にお礼申し上げます。ありがとうございます。

今回初めて巡礼に参加できましたことに感謝致します。日々忙しさに追われ、自分を見つめたりする時間をとる事がなかなかとれない状態でしたが、高幡不動尊にお参りの折にこの案内を知り、本当に良かったと思います。七ヵ月ほんとうに笑ったり、感謝したり自然にも触れる中で心身共に活かされました。

先達様方々お世話になりました。又機会があれば参加したいと思っています。

草加市 西村 和子

中野区 島田 久子

一年間ありがとうございました。十四回満願出来ました事、感謝に堪えません。月に一回の巡拝が楽しみで前日か

一年間ありがとうございました。十四回満願出来ました事、感謝に堪えません。月に一回の巡拝が楽しみで前日か

一年間ありがとうございました。十四回満願出来ました事、感謝に堪えません。月に一回の巡拝が楽しみで前日か

一年間ありがとうございました。十四回満願出来ました事、感謝に堪えません。月に一回の巡拝が楽しみで前日か

一年間ありがとうございました。十四回満願出来ました事、感謝に堪えません。月に一回の巡拝が楽しみで前日か

一年間ありがとうございました。十四回満願出来ました事、感謝に堪えません。月に一回の巡拝が楽しみで前日か

一年間ありがとうございました。十四回満願出来ました事、感謝に堪えません。月に一回の巡拝が楽しみで前日か

一年間ありがとうございました。十四回満願出来ました事、感謝に堪えません。月に一回の巡拝が楽しみで前日か

一年間ありがとうございました。十四回満願出来ました事、感謝に堪えません。月に一回の巡拝が楽しみで前日か

一年間ありがとうございました。十四回満願出来ました事、感謝に堪えません。月に一回の巡拝が楽しみで前日か

多摩八十八ヶ所 巡拝の募集

当山では毎年四月から十月にかけて多摩八十八ヶ所巡拝を左記の通り実施しております。東京多摩地方、弘法大師ゆかりの霊場を巡りお大師様と出合うお遍路の旅に出かけてはいかがでしょうか。

初めての方でも先達のお坊さんと共に楽しく巡拝できますのでご知友誘い合せてご参加下さい。

記

一、巡拝 四月～十月

毎月第一週・ご希望の各曜日(日・火・木)

五月は第二週

四九、六〇〇円

(納経料・バス代・保険料等を含む)

分割納入も可

一、昼食 各自持参

※詳しくは高幡山事務局内

龍華会まで

〇四二五九一〇〇三二

〇四二五九一〇〇三二

〇四二五九一〇〇三二

〇四二五九一〇〇三二

まんどうえ
萬燈会・もみじ灯路

第二十一回高幡不動尊萬燈会・第十一回たかはたもみじ灯路が十一月二十二日・二十三日の両日盛大に開催されました。両日とも五重塔塔院大ホールで田中成明先生の記念法話・密厳流御詠歌奉詠・萬燈会大法要・馬頭琴奏者バヤラト氏の記念コンサート、五重塔初重では精霊供養法要。門前町一帯では約二四〇〇個の灯籠が一斉にともされ幽玄な世界が広がりました。その他境内では薄茶接待・嵯峨御流華展・小原流いけばな展・花供養フラワーデザイン展等が行われました。



萬燈会木遣り練供養 五重塔初重
 江戸消防記念会第九区の皆さん 11/23



萬燈会大法要 100灯供養
 五重塔地階 11/23



たかはたもみじ灯路 ~京王ストア前からモノレール駅を望む~
 11/22・23



花塚建立40周年記念法要
 献花600人余り 11/23



馬頭琴奏者バヤラト氏の演奏
 11/22・23

山内消息

平成28年度

自衛消防活動審査会(9/9)

野川 智弘隊長

速水 教裕一 番員
伊大知良順二番員

東北地方に例年ない台風の被害を残して行った九月下旬、日野市自衛消防活動審査会が万願寺グラウンドで行われました。数多くの文化財を所有している当山では毎年、防災の初期行動への迅速な取り組みを目的として参加しています。

今回は日野市各事業所十六団体が日頃の訓練の成果を発表しました。消火器による初期消火、怪我人搬送、実際の火事を想定し標的への注水等を各隊緊張の伝わる中実施しました。成績発表では敢闘賞



ガンバリました(自衛消防隊)

をいただきました。多くの御信者様に守られ伝えられてきた寺宝をこれからも後世に残す為、日々訓練に励んでいます。(野川記)

日野第一・第四中学校

職場体験(9/15・9/16)

九月十五日、十六日の二日間、日野第一中学校・日野第四中学校の生徒計十名にて、職場体験が行われました。まずは、僧侶の大切な修行である作務を行いました。次に、護摩修行にて参拝者のご案内、護摩札の受渡しを行いました。

二日目の最後に写経を行い職場体験を終了しました。慣れないことながらも参拝者への挨拶、作務を一生懸命行っていました。生徒さんから御礼の手紙が届きましたのでご紹介します。

拝啓 秋風の吹く季節となりましたが、皆様にはお元気で過ごさしのことと思います。さて、先日の職場体験活動では大変お世話になりました。日頃から興味のあったお護摩について、いろいろな体験をさせていただき、とてもためになりました。特に、お札を参拝者に渡す時に緊張して声がありませんでした。毎年初詣で行く

時にとっても大きい声でハキハキと言っていてすごいなと実感しました。しかし、ますますお護摩の仕事をやってみたいと思えるようになりました。そう感じられたのも、お忙しいなか私たちをご指導してくださった皆様のおかげです。ありがとうございます。これからも職場体験活動で学んだことを大切に、夢に向かって努力していきたいと思えます。日野市立日野第一中学校 二年一組 辰巳康太郎 敬具

今回の経験を大切にし、学校生活やこれからの自分に生かしていきたいと思えます。また機会がありましたら、ごあいさつに伺いたいと思います。今後もよろしくお願ひします。日野市立日野第四中学校 二年 坪井 瑚桃 敬具

お花講総登嶺(9/28) 九月二十八日、お花講総会が講師二二〇名(総講師三一五名)の出席で開催されました。当日は、秋季大祭大般若会が行われ福島県廣徳院ご住職島秀隆先生の記念法話を聴講し、続いて不動堂に於て大般若会法要に参列し懇親会場に移り貫主の挨拶、会計報告をすませ当山の精進料理を召し上がって頂きました。(石坂記)

拝啓 さわやかな季節となりましたが、皆さまお変わりなくお過ごしのことと思います。私もおかげ様で元気に学校生活を過ごせています。先日の職場体験では、お忙しい中お世話になりました。ありがとうございます。職場体験の二日間は、私にとっても貴重なものとなりました。特に印象に残っているものは、掃除の大切さです。普段、適当に掃除をしていました。ですので掃除で悟りを開いたお坊さんのお話を聞き、掃除に重みを感じられました。また、手紙を包むときの丁寧な教え方がとても嬉しかったです。



大般若会(9/28)

智山専修学院生来山(10/7) 十月七日、総本山智積院より徳永生徒監、青木副生徒監の引率のもと智山専修学院生十八名が来山しました。一行は大護摩修行、貫主の法話に続き奥殿、大日堂を拝観し研修の日程を終了し帰路につきました。(鳥記)

警視庁鑑識課法要(10/22)

去る十月二十二日午前十一時より大日堂に於いて、東京都内の横死者一九、六六三柱(平成二十七年十月一日〜平成二十八年九月三十日までの間)の慰霊法要が、当山貫主大導師のもと厳修されました。当日は、警視庁鑑識課有志の皆様が参列、ご焼香をいただきました。(直井記)

茶筌供養法要(11/6)

十一月六日、大日堂前茶筌供養塔前に於て茶筌供養法要が厳修されました。法要では日頃の感謝を込め茶筌をお焚きあげ供養し、合せて茶道隆昌・同門繁栄を祈念しました。続いて裏千家淡交会第八東支部による懇親茶会が開かれ、濃茶席を亀田宗喜先生、薄茶席を中川宗文先生、立札席を祁答院宗洋先生にご指導をいただいている高幡山茶道部がそれぞれ担当し四〇〇名の方が参列しました。

高幡俳壇

祐勝選

天 百一歳天命至福月見酒

厚木市 宮巻 好月

(評) 戴いた長寿を天命至福と、月見酒も利いている。活気呼び戻す港の秋刀魚船

釜石市 森脇 妙紀

(評) 被災地釜石の復興をずばり表現した秀句。藤蔵の墓石に聞きし秋の声

所沢市 石井 淳子

佳作

(評) 小泉八雲が海外にまで広めた藤蔵、勝五郎生れ替り物語、藤蔵の墓は境内に。(P11写真参照)

長らへて戦なき世の終戦日

小平市 森岡 道生

泳ぎ子の満面の笑みこぼれけり

あきる野市 松崎 節子

彼岸花まさに浄土の愛宕山

稲城市 徳植 弘幸

籠の玉かぞへてあひこ運動会

八王子市 石川 允義

安らぎは晩年にありリンゴ食む

杉並区 内河 邦陽

新酒酌み交はず傘寿と米寿かな

八王子市 大串 若竹

沢沿いに背筋びーんと九輪草

八王子市 久保田英夫

髪束ね紅一点の松手入

小平市 窪田 恵子

花茄子の燃ゆるが如き赤さかな

日野市 益本 恒夫

選者吟 秋ふかむ寺より防犯鼓笛隊

なにげなくつかっている仏教のことば—引導 (いんどう)

ものごとくにケジメをつける 多くの人々を仏道に引導、ため、相手にとって都合な「す」と説かれているように、最後通告を言い渡すことを、迷う人々の執着心や煩惱を取り除いて「仏道に引き入れ導くこと」が、その本来の意味を導くこと、その後、葬儀の際、死者が

迷うことがないように、僧侶が死者を導き成仏させる作法のことを引導と称するようになり、それが更に転じて「引導を渡す」といった慣用語が生じたのです。(小林靖典)

高幡俳壇 作品募集

応募規定

- 一、はがき一枚に二句記載何枚でも可(無料)
一、選者は当山 川澄貫主
一、秀逸三句に記念品贈呈
一、投稿先 〒一九一〇〇三一 東京都日野市高幡七三三 高幡不動尊・山報係宛
〇〇投句が多く大部分の方の句が掲載出来ませんが、悪しからずご諒承下さい。



お不動さま教えて?

ご質問 わたしは各地をめぐって、お寺をお参りするの大好きです。そこで気になったのは、多くのお堂の中には、金色をしたものが置かれたり、天井から吊されていたりしています。例えば金色でできた蓮華などが置かれています。これにはどのような意味があるのでしょうか。どうかお不動さま教えてください。

お答え はい、ご質問とおおり、確かにほとんどどの寺院のお堂の中は、金色をしたもので溢れています。ご本尊をはじめとして、金色に輝くものは、蓮華、天井からは天蓋(仏像の頭上に吊される傘状の装飾)や幢幡(六角からなる筒状のもの)が吊され、また中央の壇に置かれている仏塔などがあります。しかしこれらの装飾は、なに



大師堂内陣の荘厳

は金色だけに限られたものではなく、色とりどりに彩色されたものや、錦などでできたものもあります。ただ、いずれにしても贅を尽くしたものであることには変わりはありません。さて、一体なぜ、お堂の中をさらびやかに装飾するのでしょうか。そこで、極楽浄土の様子を描写している『阿弥陀経』をひもといてみることにしましょう。そこには、「この世界から遙か西方には阿弥陀如来のおわす浄土があり、そこは一切の苦しみなど無く、多くの衆だけを享受することから『極楽』という。この極楽浄土の大地は黄金からなり、阿弥陀如来が坐している堂舎は、金、銀、琉璃、頗梨(水晶)、車磔(シャコ貝)または白サンゴ、赤珠(サンゴ)または琥珀、瑪瑙の七宝によってできている、池の蓮華は五色に輝き、空中からは常に曼陀羅華なる天界の華が降りそそぎ、鳥たちは

仏の教えをさえずっている」と説かれています。このように、さらびやかで楽に満ちている仏さまの世界を、さまざまに満ちた私たちに再現しようとしたのが、あなたのお堂内の飾りなのです。これは仏さまの世界を描写した一例ですが、他の多くの經典でも、仏さまが坐している場は、さまざまに贅を尽くした飾りによって荘厳されている記述をみることができます。

皆様からのお便り

校外学習の御礼

先日、取材でお伺いした際には、親切にご指導くださり、ありがとうございます。職員一同、深く感謝しております。この成果はレポートにまとめ、年度末までにお送りする予定です。寒さに向かう折、くれぐれもご自愛ください。さいますようお願い申し上げます。

早稲田実業学校
中等部
一年B組四班一同

ご貴主様、事務局の皆様お元気ですか。昨年より社会奉仕に忙しく長いことごぶさた致しました。

今年の一月で満九十才になりましたが美しく年を重ねることが出来ますよう頑張っています。

濃あじさいポゴに
やくせし赤トンボ
うきぐも流れる

90の春

“ポゴ”とはポルトガル語

のことです。

ご貴主様、皆様ご自愛の程。サンパウロ 山本 洋子

先日は檀信徒参拝に際しまして親切丁寧なご対応をいただきまして檀信徒一同感激しております。



賞銀 部四季 部銀賞 渡辺邦昭氏
「商談成立」八王子市 写真コンクール

出に残る参拝をさせていただき大変喜んでおります。貴寺の益々のご発展をご祈念申し上げます。 那須烏山市 醫王寺住職 森 稔聖

匿名

突然のお便り失礼致します。先日、子供の七五三参りをさせていただいた者です。その時のご祈願は貴主様ではなく若い僧侶の方でしたが、お経の声が小さく、子供達へのお言葉もなく、早々にお祓いが終了してしまいました。貴主様の時にはマイクを通して子供達へしっかりと話しをしている声が聴かれました。他のお参りの方々も残念がられておりましたのでお便りさせていただきます。

貴重なお声をありがとうございます。当山貴主も高齢となり毎回の祈願に上ることができず若手の僧侶がお祓いを行う機会が多くなってきました。貴主が常々口にしている「心の洗濯をしていただけの寺」をめざして山内一同、心を引き締めたいと思っております。

御◆案内◆

交通安全祈願

午前九時～午後五時
午後四時半までにお申込下さい。

○ご祈願料 金三千元也

御護摩修行

○平日 八時・十時・十一時半・一時・三時

○土曜・日曜・祝日 八時・十時・十一時半・一時・二時半・四時

○但し一日、十五日の午前中は五時・十時・十一時半

○ご縁日(二十八日) 五時・九時・十時・十一時・十二時・一時・二時半・四時

○御護摩料 金参千円也 金五千円也 金壹万円也

○ご縁日(二十八日) 境内に市が立ち参道は歩行者天国になります。

フリーマーケット(リサイクル市) 毎月第二日曜日(雨天中止)

ござれ市(がらくた市) 毎月第三日曜日(雨天決行)

お焚き上げ 毎月十五日午前九時

月例写経会 毎月二十一日午後一時半

千体地藏尊月例法要 毎月二十四日午後二時

奥殿拝観(月曜休館) 午前九時～午後四時

拝観料 三〇〇円

大日堂 鳴り龍・襖絵拝観 午前九時～午後四時

参拝料 二〇〇円

(月曜休館)

尚法要中は拝観一時休止になりますのでご諒承下さい。

十一月の境内は菊やかわい

編集室だより

い七五三の子供で賑わっています。山の紅葉も真盛りです。海に向うでは今ままであまり政治に関係のなかった人が大國の大統領に当選するなど世界中で社会の変化が始まっているような感じがします。今回の山報は秋の諸行事のご報告と新年のご案内を中心に編集致しました。

発行所

〒191-0031 東京都日野市高幡733
別格本山
高幡山金剛寺
電話 (042)591-0032(代)
FAX (042)593-3038
発行人 杉田 純一
編集人
年4回発行・再生紙使用

初詣境内御案内図

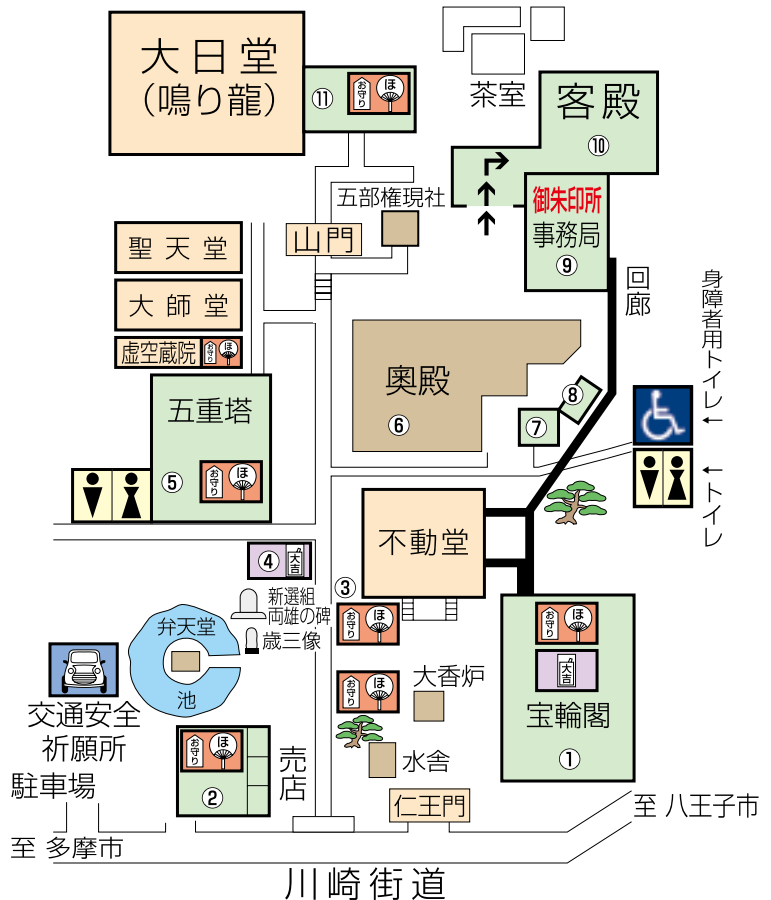
(諸堂・お守授与所・記念碑・休憩所)

- 不動堂……毎日護摩修行・丈六不動三尊参拝
(どなたでも自由に参加頂けます)
- 奥殿……寺宝展会場(指定文化財多数展示)
重文不動三尊は奥殿正面から自由に参拝して頂けます
- 大日堂……鳴り龍・八福神襖絵拝観
位牌堂(歳三位牌等多数)参拝
- 五重塔……無料休憩所・釈迦三尊像参拝
(大ホール) 千体地藏堂参拝



	お守り・ほのほうちわ授与所
	おみくじ
	身障者用トイレ
	トイレ

- ① 宝輪閣
1階-護摩受付所
地階-護摩札お渡し所
- ② 交通安全祈願受付所
- ③ お守り・ほのほうちわ
- ④ おみくじ、新選組グッズ等
- ⑤ 五重塔々院
(無料休憩所、千体地藏堂)
- ⑥ 奥殿拝観受付
- ⑦ 上杉堂
(百ヶ日忌・水子供養等)
- ⑧ 納札堂
- ⑨ 事務局
(総受付・御朱印所)
- ⑩ 客殿二階
(予約元旦護摩お渡し所)
- ⑪ 大日堂拝観受付



正月参拝の方は京王線・多摩モノレール・バスをご利用下さい。
高幡不動駅下車、徒歩3～5分で境内に入ります。